



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フュートレック

コード番号 2468 URL <http://www.fuetrek.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤木 英幸

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部本部長

(氏名) 木道 嘉之

TEL 06-4806-3112

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,291	159.5	647	—	650	—	327	—
24年3月期第1四半期	497	△13.8	9	△89.4	9	△89.0	△0	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 385百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △12百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	7,038.94	—
24年3月期第1四半期	△18.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,891	3,107	77.1
24年3月期	3,490	2,839	78.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,998百万円 24年3月期 2,742百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2,100.00	2,100.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	2,500.00	2,500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,100	68.9	730	189.7	730	189.6	424	246.8	9,105.75
第3四半期(累計)	2,550	38.1	570	47.3	570	47.3	330	68.8	7,087.02
通期	3,300	28.8	700	39.5	700	39.4	390	49.1	8,375.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、四半期ごとの変動が予想されることから各四半期における業績予想を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	47,296 株	24年3月期	47,296 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	732 株	24年3月期	732 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	46,564 株	24年3月期1Q	46,564 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、復興関連需要等により緩やかに持ち直しつつありますが、欧州債務問題に伴う国際金融資本市場の状況等先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループの主なビジネスマーケットであります携帯電話業界におきましては、携帯電話の国内出荷台数（4月～5月）は、夏モデルの発売前により前年比で減少しました。

このような環境のなか、当社グループは「音声言語関連技術をベースとしたサービス会社」として音声認識事業を事業の柱とし、ソリューションビジネスへの展開を図り、携帯電話業界のみならず、他の業界への進出を積極的に推進し、事業の拡大に取り組んでまいりました。

「音声対話」という技術が一般的に認知された今、携帯電話以外の多分野展開を推進するにあたり、vGate音声対話からvGate Talk2Meへと刷新いたしました。ユーザーが機器に話しかけ、機器はユーザーの意図に即した回答を返し動作する、新しい形のコミュニケーションをイメージし製品名称としました。音声対話技術の発展に一層注力しこの新しいユーザーインターフェースを活用した製品やサービスの企画・販売を推し進めることで、さらなる発展を目指してまいります。

当社グループの当第1四半期連結累計期間における業績としましては、売上高は1,291百万円（前年同四半期比159.5%増）、営業利益は647百万円（同6837.9%増）、経常利益は650百万円（同6485.6%増）、四半期純利益は327百万円（前年同四半期は四半期純損失0百万円）となりました。

セグメントごとの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、次のとおりです。

セグメントの名称	第12期 第1四半期連結累計期間 (百万円)	第13期 第1四半期連結累計期間 (百万円)	増減 (百万円)
ライセンス	448	1,250	802
音声認識・UIソリューション	227	1,119	891
音源	111	43	△68
CRMソリューション	109	87	△21
ライセンス以外	49	40	△8
基盤	21	14	△6
カード	27	26	△1
売上高合計	497	1,291	794

① ライセンス（音声認識・UIソリューション事業分野、音源事業分野、CRMソリューション事業分野）

売上高は1,250百万円（前年同四半期比178.8%増）となりました。

音声認識・UIソリューション事業分野の売上高は1,119百万円（同391.3%増）となりました。ランニングロイヤリティによる収入はスマートフォンへのシフトが進む中、徐々に回復傾向にはありますが、前第1四半期連結累計期間と比較し、減少となりました。イニシャルフィー及びカスタマイズ業務による収入は増加し、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモに提供いたしました「しゃべってコンシェル」関連売上が寄与し、売上増となりました。

音源事業分野の売上高は43百万円（同61.1%減）となりました。株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモとの音源IPライセンス契約に基づくロイヤリティ収入は、スマートフォンの台頭により国内市場における音源搭載台数が減少となりました。

CRMソリューション事業分野の売上高は87百万円（同19.7%減）となりました。前第1四半期連結累計期間と比較しCRM製品の売上は微増となりましたが、受託開発の売上が減少したことからCRMソリューション事業分野の売上は減少となりました。

② ライセンス以外（基盤事業分野、カード事業分野）

売上高は40百万円（前年同四半期比16.7%減）となりました。

基盤事業分野の売上高は14百万円（同32.1%減）となりました。カスタマイズ業務による収入が減少したことから前第1四半期連結累計期間と比較し、減少となりました。

カード事業分野の売上高は26百万円（同4.7%減）となりました。英語リスニング模擬試験用メモリーカードの書込みは前第1四半期連結累計期間と比較し、減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ401百万円増加し3,891百万円となりました。

総資産の内訳は、流動資産が2,980百万円（前連結会計年度末比372百万円増）、固定資産が911百万円（同28百万円増）であります。

流動資産の主な変動要因は、現金及び預金の減少198百万円、売掛金の増加580百万円によるものであり、固定資産の主な変動要因は、イズの株式追加取得により発生したのれん24百万円の増加によるものであります。

負債の部では、流動負債が643百万円（前連結会計年度末比141百万円増）、固定負債が140百万円（同8百万円減）であります。

流動負債の主な変動要因は、未払法人税等の増加98百万円、その他の増加115百万円、買掛金の減少35百万円、賞与引当金の減少35百万円等によるものであり、固定負債の主な変動要因は、長期借入金11百万円の減少によるものであります。

純資産の部では、利益剰余金の増加229百万円等により3,107百万円（前連結会計年度末比268百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間、第3四半期連結累計期間及び通期連結業績の予想につきましては、平成24年5月8日公表の数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ0百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,057,663	858,821
売掛金	646,633	1,227,366
有価証券	800,000	800,000
仕掛品	42,399	26,387
その他	62,867	71,335
貸倒引当金	△2,176	△3,819
流動資産合計	2,607,386	2,980,091
固定資産		
有形固定資産	98,902	114,940
無形固定資産		
のれん	175,630	200,189
その他	258,013	261,308
無形固定資産合計	433,644	461,498
投資その他の資産	350,108	334,918
固定資産合計	882,655	911,357
資産合計	3,490,042	3,891,449
負債の部		
流動負債		
買掛金	147,861	112,157
1年内返済予定の長期借入金	44,436	44,436
未払法人税等	146,884	245,001
賞与引当金	52,698	16,709
その他	109,741	225,288
流動負債合計	501,621	643,593
固定負債		
長期借入金	148,487	137,378
その他	153	2,683
固定負債合計	148,640	140,061
負債合計	650,261	783,655
純資産の部		
株主資本		
資本金	716,570	716,570
資本剰余金	914,795	914,795
利益剰余金	1,192,882	1,422,859
自己株式	△69,963	△69,963
株主資本合計	2,754,283	2,984,260
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△11,300	14,102
その他の包括利益累計額合計	△11,300	14,102
新株予約権	—	4,739
少数株主持分	96,797	104,691
純資産合計	2,839,781	3,107,793
負債純資産合計	3,490,042	3,891,449

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	497,901	1,291,980
売上原価	229,572	334,186
売上総利益	268,328	957,793
販売費及び一般管理費	258,995	310,224
営業利益	9,333	647,568
営業外収益		
受取利息	731	708
受取配当金	704	2,204
その他	621	340
営業外収益合計	2,057	3,253
営業外費用		
支払利息	1,518	679
営業外費用合計	1,518	679
経常利益	9,872	650,142
特別損失		
投資有価証券評価損	—	49,847
損害賠償金	620	—
特別損失合計	620	49,847
税金等調整前四半期純利益	9,252	600,295
法人税、住民税及び事業税	1,143	243,688
法人税等調整額	9,469	△3,591
法人税等合計	10,613	240,097
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△1,361	360,197
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	△478	32,436
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△882	327,761

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	△1,361	360,197
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,633	25,402
その他の包括利益合計	△11,633	25,402
四半期包括利益	△12,994	385,600
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,515	353,163
少数株主に係る四半期包括利益	△478	32,436

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。